

出張医学教育FD(安曇野赤十字病院)

【日 時】平成27年7月6日(月) 17:30-18:00

【場 所】安曇野赤十字病院

【参加人数】28名

【内 容】

○信州大学の新しい臨床実習

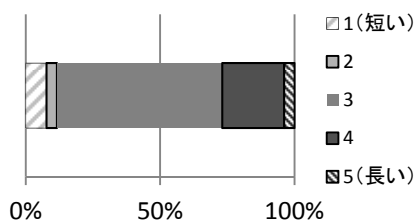
- ・150通りの選択肢からなる参加型臨床実習について
- ・学生が行うことのできる医行為について
- ・臨床実習の指導医

○学生の評価について

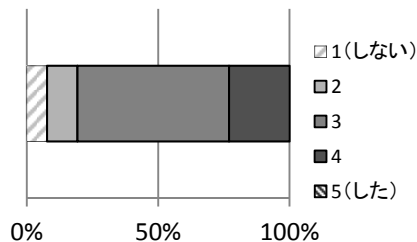
- ・ポートフォリオについて



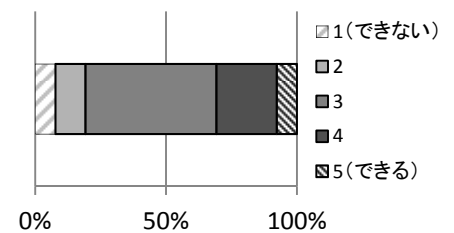
FDの開催時間はいかがでしたか。



FDはニーズにマッチしましたか。



学生の評価ができるようになりますか。



参加者の意見

FDで分かったこと	FDで疑問が残ったこと	ご意見
評価基準	実習目標	実際に行ってみないと心配。
ショーケースポートフォリオと評価	ポートフォリオはまだ…。	大学二年目の研修医をたすき掛けで受け入れています。脱水の時に使用する点滴を「ソリタT3です!!」と胸を張って答えている状況です。細胞外液と維持輸液の違いはいつ頃勉強するのでしょうか。大学の研修医1年目での基本的な勉強が足りないように思います。
厳しい評価で良い。	ポートフォリオの実際について。	
ショーケースポートフォリオについて。大学での実習時間が減って市中病院の実習が大幅に増えること。	ショーケースポートフォリオを実際どのように指導したらよいか、まだピンときません。	皮膚縫合まで任せられるか心配です。
研修のシステムがだいぶ変化していること。研修の提出レポートが今までと違い、カンファレンス中のディスカッションのような具体的な内容を求められている。		
ポートフォリオについて		
学生の具体的な評価方法。		
アドバンスクリニカルクラークシップ		